# 福留聡国際会計アドバイザリー株式会社 ITツールで生産性向上事例

法人・個人事業主等に対し、税務・会計アドバイザリー業務を提供。 ツール導入により入力作業が自動化され、作業時間が削減。 より多くのクライアント対応が可能になり、売上・粗利が増加!



### ITツール導入のきっかけ

会計ソフトによる業務効率化が図れず、多大な記帳時間が発生。 税務申告・会計ソフトが連携しておらず、データ連携作業も発生。

会計ソフトによる業務効率化が図れず、記帳(クライアントの帳簿を作成するための 作業)時間を多大に要していました。

税務申告の際には、会計ソフトとは別会社の申告ソフトを利用していたため、会計 データを出力した後、そのデータを取り込む手間がかかり、時には数値を手入力する こともありました。

また、公認会計士・税務士業界ではAIが発達し、会計・税務業務のほとんどが自動 化・クラウド化されるといわれています。弊社としては業界の最先端を走り、作業時 間は少なく、満足度は高く、コストベネフィット最大化を目指したいと考えています。

# 取り組み

クライアントからツールの利用要望を受け、ツールを認知。 クライアントと同じソフトを使用するため、利用開始を決意。



財務会計

導入したITツール: クラウド会計ソフトfreee、クラウド申告freee (freee株式会社)

クライアントの会計帳簿作成・管理機能、電子データ取り込み機 能、法人税申告書等作成機能などを有する。

元々freeeという会計ツールはマスコミ・インターネット等で存 在は知っていましたが、クライアントからfreeeを利用したいと 要望を受け、詳細を調べました。

弊社はクライアントの会計ソフトに合わせてソフトを選定するこ とから、利用開始を決意しました。

入力作業が自動化され、他のサービスに時間をさけるように。 結果、クライアント数が増加し、売上増加・原価低減・粗利増加!

インターネットバンキング・クレジットカード等の電子データや、通帳のコピーを もとにした入力作業が自動化されました。また、銀行・カード口座とシステム連携 することで、データ入力が自動連携され、税務サービスの効率化を図ることができ ました。

記帳作業・申告作業の時間を大幅に削減できたため、税務の日常の質問や資金調達 のアドバイス等、顧客に向き合う本来業務に時間を活用できています。また、より 多くのクライアントに対応することができ、売上増加・原価低減・粗利増加に繋が りました。

IT導入補助金と別途で、既に給与計算や年末調整業務を効率化できる人事労務のシ ステムも活用し、業務効率化を図っています。 今後さらに会計データだけでなく、給与データや領収書データとの連携にも取り組

み、入力業務の完全自動化を図りたいと考えています。

#### 業務フローのココに効く!





### 福留聡国際会計アドバイザリー 株式会社

#### 士業

〒162-0065

東京都新宿区住吉町2-15 荻野ビル6階

創業:2016年2月 資本金:100万円

従業員数:1

http://cpasatoshifukudome.biz/



#### データで見る士業

数字を扱う士業におけるIT導入効果は 非常に大きな結果が得られています。

生産性: 20.34%向ト

動務時間: **4.63%**削減

平成28年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業 事業実施効果報告より

## アドバイス



今後、IT化・AI化の流れは避けられま せん。先行投資して最先端を行けば、 必ず公認会計士・税理士業界で優位な 立ち位置を築けると思います。 ITに仕事を奪われるという考えでなく、 前向きにIT化に取り組んでいきましょ う。